

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り Vol.45 —

— ごあいさつ —

総看護師長 笠寺 容子



日頃より当院の運営におきまして、格別のご高配を賜り感謝申し上げます。

昨今の超高齢多死社会において、今後より一層の地域における健康・療養支援体制づくりの推進が予測されています。当院の重要な役割は、急性期及び高度急性期医療を担うことにあり、看護科においては急性期看護に限らず、多様な背景とニーズを持つ患者さんを生活者として支援する看護も大切にしています。患者さんが望む住み慣れた環境で長く暮らすことができるよう、シームレスなケアを提供するために、医療チームや地域の多職種の皆様と協働できる看護職の育成が重要課題と考えております。充実されている中部地区の医療福祉の連携において、当院の看護師が地域のニーズに応えられるよう、皆様より適宜フィードバックをいただき成長の機会となりますよう、今後とも引き続き宜しくお願い致します。

また、医療ニーズを必要とする人々が、地域で安心して暮らすためには、看護職のアプローチが変化していくことも予測されます。昨年度から当院の認定看護師が、在宅医療介護連携推進事業主催の研修会に、研修講師として参加させていただいております。看護のスペシャリストとして認定看護師が院外でも活躍することは、地域のケアの充実に期待が寄せられているものと捉えております。依頼を受けたスタッフは、研修会での交流で新たな学びを得るとともに、やりがいと誇りを感じることができています。皆様のニーズに対応できるよう、私どもも自組織の環境を整えていきたいと考えております。

変化がめまぐるしい時代ですが、私たちの役割は、地域住民に看護を通して安心を提供することに変わりはないと思っております。これまで皆様が築き上げてきた連携・協働の積み重ねに感謝し、看護の立場から住民の健康と幸せを護ることができるよう、今後とも努めて参ります。

医 科 歯 科 連 携 連 絡 会

7月8日（火）に今年度の医科歯科連携連絡会を開催いたしました。

連絡会には北上・花巻市・遠野の各歯科医師会の先生方をはじめ、中部保健所及び北上・花巻両市の行政担当者、当院の医師、看護師、歯科衛生士等関係スタッフ、合わせて35名が出席し、昨年度の実績ならびに今年度の取り組み等について報告・説明を行いました。

当院からは、令和6年10月から外来の化学療法室での歯科衛生士介入を再開したことで紹介人数が更に増加していること、地域の歯科医院から当院への紹介に関し、当院は口腔外科の標ぼうは無いのですが、状態によっては当院での対応が可能（例：舌下の粘液嚢胞や舌がんのステージ2程度であれば耳鼻咽喉科で対応可）、等の話をさせていただきました。

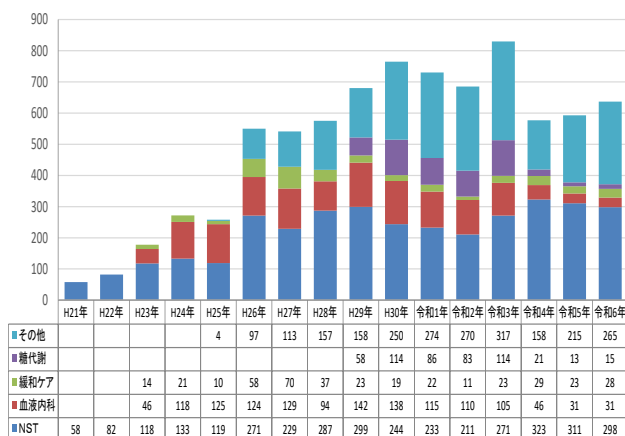
行政説明においては、妊婦歯科検診の受診率及び3歳（北上市は3歳6カ月）児のう蝕有病者率について、花巻市は受診率、有病者率とも改善傾向が継続している一方、北上市においては受診率、有病者率とも停滞してきている等の話がありました。このほか、訪問歯科診療や糖尿病手帳を交付されている方の歯科受診推奨の取り組み等も紹介され、活発な意見交換が行われました。今後も地域の先生方や関係職種のご協力をいただきながら、円滑な連携を進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。



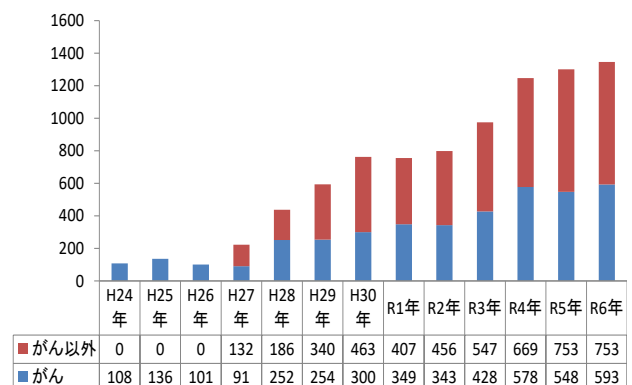
【令和6年度】医科歯科連携実績報告

令和6年度における医科歯科連携の実績をご報告いたします。今後も医科歯科連携の推進に尽力しますので、引き続きご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

NST、歯科回診人数の推移



周術期等医科歯科連携（外来） 紹介人数



医師懇談会

北上医師会 : R7.6.25 (水) ブランニュー-北上

花巻市医師会 : R7.7.24 (木) グランシェール花巻

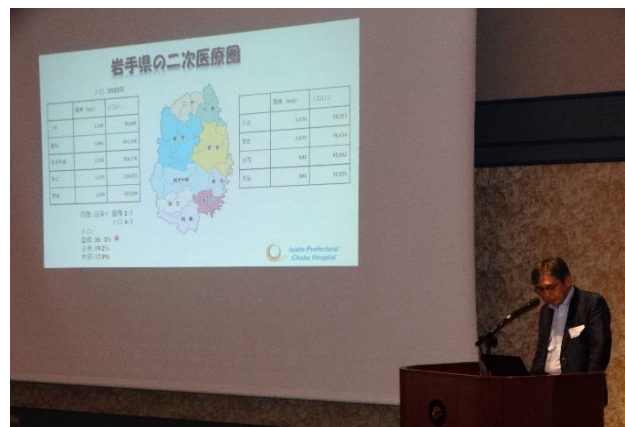
地域医師会の先生方と当院医師との懇談会を、6月25日にブランニュー-北上で、7月24日にグランシェール花巻で、それぞれ開催いたしました。

北上会場、花巻会場とも、総勢約40名の参加となりました。開会あいさつの後、当院の川村英伸院長から「中部病院の現状と課題」と題し、救急医療を含めた医療提供状況や各種取り組み、抱えている課題等についてお話したほか、近い将来導入が予定されているサイバーナイフの照射方法について、動画で紹介させていただきました。

その後、地域の総合病院から近況等についてお話をいただきました。北上会場では、北上済生会病院の福島明宗院長から同病院の受入実績等の報告を、同病院の佐々木輝夫副院長からは地域医療福祉連携室の業務を中心にお話をいただきました。花巻会場では、今年から公益社団法人に移行した総合花巻病院の槍沢公明院長から、近況についてお話をいただきました。会の後半には、出席者がそれぞれ自己紹介を行い、懇親を深めました。

地域医師会との懇談会は開業されている先生方から当院への要望等をお聞きしたり、当院の医師を紹介したりする貴重な機会と捉えております。今後も地域の医師と顔を合わせる機会を設け、連携を深めていければと思っております。

懇談会の様子



面会制限の緩和について

感染症への対応により、ご不便をおかけしてきましたが、令和7年5月19日以降、下記のとおり緩和していますので、お知らせいたします。

面会時間 11:00~17:00

- ◆ 面会者 **ご家族等**
※ 人数制限は設けませんが、大勢での面会をご遠慮ください。
- ◆ 面会場所 病室内 及び デイルーム
- ◆ 注意事項
 - ・以下の方は、面会をご遠慮いただくようお願いします。
発熱や咳などの風邪症状がある方
新型コロナウイルスに感染し10日以内の方
インフルエンザに感染し7日以内の方
 - ・院内では、**マスクの着用**をお願いします。
病室の出入りの際は、備え付けの消毒液で手指衛生をお願いします。
 - ・長時間の面会は、ご遠慮ください。
 - ・病棟での飲食は、ご遠慮ください。
 - ・治療のため、上記以外に面会の制限がある場合があります
(3階東病棟及び4階東病棟については概ね18歳以下の方の面会をご遠慮いただいております)。

～～ 岩手県立中部病院 理念と基本方針 ～～

- | | |
|------|---|
| 理 念 | 心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。 |
| 基本方針 | <ol style="list-style-type: none">1. 安全で質の高い医療を提供する。2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。3. 人間性豊かな医療人を育成する。4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。5. 健全な病院経営に努める。 |



地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。
予約なしに紹介状を持参された場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともございます。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の患者紹介の際は、紹介先の診療科医師に電話にてご一報いただけますと、よりスムーズに患者さんを受け入れることができますので、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院
地域医療福祉連携室
〒024 - 8507
岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地
TEL 0197 - 71 - 1511 (代表)
0197 - 71 - 1518 (連携室直通)
FAX 0197 - 71 - 1881 (連携室専用)
URL <http://www.chubu-hp.com/>
2025年10月

